

2023年
7月30日(日)~8月13日(日)
10:00~日没まで
会期中無休

游文舎企画展野外篇

夏の庭2023



会場/霜田邸 庭園

〒945-0011 新潟県柏崎市松波2丁目7-4

地図



参加者

池原 浩子
井上 智子
猪爪 彦一
霜鳥 健二
杉崎 那朗
関根 哲男
たかはし藤水
田中 幸男
田端 優子
茅原登喜子
内藤 晴久
藤井 芳則
星野 健司

前山 忠
松本 泰典
遊観 遊音
(50音順)

「夏の庭」展は連年開催で、同じ場所に集い、回を重ねて4回目を迎えます。その間、アート活動にも制約のある日々もありましたが、作品と場と人との出会いを通して、「変わったもの」「変わらないもの」を見つめ直し、新たな記憶を刻む機会になることを願っています。

イベント
小雨決行

7月30日(日) 15:00~ アーティストトーク

8月11日(祝・金) ①16:30~ ②18:30~
即興(遊観遊音)



夏の庭2023

霜鳥 健二 Shimotori KENJI

1955年 新潟県南魚沼市生まれ（燕市在住）
国内外の美術展、彫刻展。
「大地の芸術祭」、「水と土の芸術祭」、
「弥彦・野外アート展」、「夏の庭」に参加。
現代美術の祭典、KAJIMA彫刻コンクール等で受賞。

松本 泰典 Matsumoto YASUNORI

1971年 長岡市生まれ 1998年多摩美術大学院絵画科油画修了
2006年から「戦争と平和展」企画
2007年から「ちょんまげ展」開催
2016年より壁画制作
2017年 NSG美術館で個展等

たかはし藤水 Takahashi TOUSUI

1997年 柏崎市にて第1回個展 以降毎年開催
新しいけな主義公募展 2017(横浜)、2019(東京)、2023(神奈川)
2019年 川崎市蔵通り「蔵と現代美術展」公募展
2022年 富山市美術展インスタレーション公募展

前山 忠 Maeyama TADASHI

中頸城郡三和村(現上越市)生まれ
大地の芸術祭2000~2022
雪アート・プロジェクト2008~2023

茅原登喜子 Chihara TOKIKO

1983年新潟市生まれ。新潟市在住。
「ひも」や「看板」などをモチーフに、
また「場所」「記録」「日常」などをテーマに作品を制作。

田中 幸男 Tanaka YUKIO

1968年 聖籠町生まれ
2004年 新潟大学大学院修了
2003年 新潟県内を中心に個展、グループ展多数

杉崎 那朗 Sugisaki TOMOROU

株式会社難波製作所所属
国画会準会員
県内外で受賞多数

井上 智子 Inoue TOMOKO

長野県出身、上越市在住
個展・グループ展
大地の芸術祭、雪アート、ギャラリー湯山企画展
JAALA国際展・国内展、上越美術協会展

内藤 晴久 Naitou HARUHISA

1944年 鳥取市生まれ。金沢美術大学デザイン科卒
1970年 鉛筆画で個展、野外展にも参加。
現在 墨による作品とインスタレーション。

関根 哲男 Sekine TETSUO

1942年 満州生まれ。
大地の芸術祭などに出品。
東京・柏崎などで個展103回開催。

猪爪 彦一 Inotsume HIKOICHI

行動美術協会会員
新潟県展運営委員
新潟県美術家連盟理事

星野 健司 Hoshino KENJI

1951年 新潟生まれ。
1971年頃より鉄を素材として彫刻を造り始める。
現在まで一貫して鉄彫刻を造り続けている。
その造形技法を『溶接鍛造技法』と名付ける。

藤井 芳則 Fujii YOSHINORI

1962年 新潟市生まれ
個展多数
大地の芸術祭、桃園地景藝術節(台湾)などに参加

遊観遊音 YUKAN YUNON

(古田木綿子、権藤真弓、眞山有希)

そこにあるものを受け取り、そこから生まれるものを音にする。
それは自分の内側にあるものとの対話であり、自然の一部に還る時間です。
三者三様の私達が互いに作用し合って生まれる、
一期一会の音をお聴き下さい。

田端 優子 Tabata YUKO

大阪市生まれ。武蔵野美術大学彫刻科卒業。
乾漆、テラコッタ、陶、アクリル画などを個展を中心に発表。

池原 浩子 Ikehara HIROKO

2017年 アートハウスおやべ現代造形展(富山市)
2018年 個展「境界から境・界へ」(藍画廊/銀座)
2010~2022年 越後妻有雪アート、ギャラリー湯山企画展